

宇和島市土砂災害等防災訓練を実施します

宇和島市において、記録的な大雨による土砂災害等の発生を想定し、住民主導による避難訓練及び情報伝達訓練を実施します。

＜訓練実施日＞ 令和元年6月2日（日）8時30分～（雨天決行）

＜対象地域＞ 宇和島市内の土砂災害警戒区域等、須賀川洪水浸水想定区域

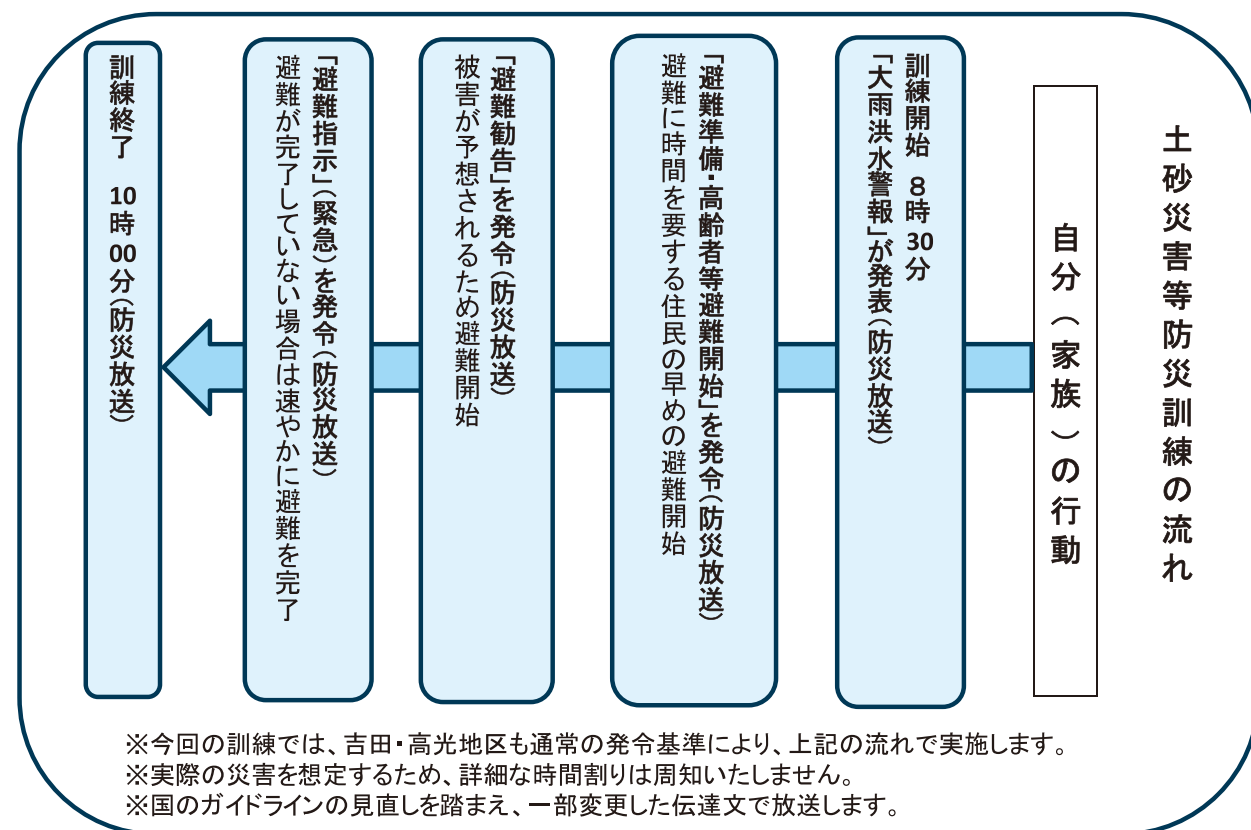
＜訓練想定＞ 平成30年7月豪雨で観測された記録的な大雨による土砂災害及び須賀川ダムの貯水位が上昇し、須賀川ダムで異常洪水時防災操作（最大放流）が実施され、須賀川で氾濫の恐れがある状況を想定。

今年は「全市一斉・参加型訓練」

昨年までは地域等を限定して、土砂災害防災訓練を行っていましたが、今年は全市一斉の「参加型訓練」を行います。「参加型訓練」とは、あらかじめ参加の申込みをした自治会等が、市が流す防災情報に合わせ、地域の実情を踏まえた訓練を行い、参加する住民は、その時々状況を自分自身で判断し行動する訓練のことです。

市が発信する防災情報や、自治会等の決め事を前提に、自分や家族が、どう行動すべきかを確認し、各地域の避難経路や避難所の位置等を確認してください。（避難所の解錠はいたしません）

自治会等の参加不参加に関わらず、すべての地区で防災放送が流れます。放送を聞きながら、自身でどう行動するかを確認してください。



【土砂災害から身を守るための3つのポイント】

1. 普段から地域の危険箇所を把握！

ハザードマップなどを確認して、危険箇所を把握しておきましょう。
※ハザードマップは、宇和島市のホームページ（防災災害情報の防災マップ）から地区ごとに見ることができます。

2. 大雨になったら情報を収集！

市や報道機関から発表される情報に注意して、外の様子にも気を配りましょう。

3. 安全なうちに早めの避難行動！

いつ避難すると良いのか、避難所への安全な道順や持ち物などを確認し、早めに避難しましょう。



吉田、高光地区の皆様へ

【令和元年5月～】

宇和島市二次災害緊急避難計画（暫定）の変更について（お知らせ）

1. 概要

昨年の7月豪雨により集中的な被害を受けた地域（緊急警戒区域）に対して、避難勧告等の発令基準を1段階早めた暫定基準の運用を継続して行います。

2. 緊急避難用避難所の変更

「立間公民館」「立間小学校」を追加し、その他については一覧表のように変更します。

3. 緊急避難用避難所（開設・運営・輸送）

①「避難準備・高齢者等避難開始」発令時に、避難所までの避難が困難な方を緊急避難用避難所に輸送します。

②補完避難所は、「市役所（曙町）」「祝森保健センター」の2箇所に変更します。

○「避難準備・高齢者等避難開始」・「避難勧告・指示」が発令された場合

地区	緊急警戒区域 対象行政区	緊急避難 用避難所	土砂 適応	避難手段 （公助避難）	備 考
吉田	御殿内、浅川、 立目、牛川	吉田公民館 （吉田小学校）	○ △	自主避難、共助避難をお願いします。	※山側を避けた場所及び2階以上の場所を基本とする。 初期段階では公民館を使用し、避難情報・気象状況及び避難者数の状況等により、小学校へ移動（避難）してください。
喜佐方	沖村下（川平）	喜佐方公民館 （喜佐方小学校）	△ △	※自主避難、共助避難ができない方 避難時に、次の連絡先へ輸送要請をお願いします。	
奥南	南君、大良	奥南公民館 （奥南小学校）	△ △		
玉津	全域	玉津公民館 （玉津小学校）	△ △	1.吉田町にお住まいの方 吉田支所 ☎:52-1111 2.高光地区にお住まいの方 高光公民館 ☎:49-7032	
立間	全域	立間公民館 （立間小学校）	△ △		
高光	徳之森	高光公民館	△	※原則、日没までの運行になります。	

4.避難勧告等の発令に当たってのお願い

「緊急警戒区域」に限らず、その他の地域の方も、気象情報や市の情報等を十分に注視し、危険だと判断したら早め早めの避難を心がけてください。皆様にはご負担をおかけいたしますが、市では人命を守ることを最優先に対応する方針であることをご理解いただきますようお願いいたします。

【お問合先】 危機管理課 TEL 49-7006

【お問合先】 危機管理課 TEL 49-7006